

■□■ ■□■ ■□■
二国間エネルギー・先端素材分野協力促進のためのカザフ企業連続プレゼンテーション

第4回「カザフスタンにおけるハイテク生産の現地化と 日本企業との協力の可能性」 開催のご案内

令和8年7月23日（木）
（一社）ROTOBO

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

6～7月に開催致しました第1回、第2回、第3回に続き、日本・カザフスタン間のエネルギー・先端素材分野における協力促進を目的とするカザフ企業による連続プレゼンテーションの第4回目を、経済産業省の助成を受け、下記の要領にてオンラインにて開催致します。

第4回では、カザフスタン第二の都市アルマトィの近郊にある経済特区「アラタウ・イノベーション・テクノロジー・パーク」の入居企業であるNERO Groupより、スマート計測器・システムなどのハイテク生産の現地化、日本企業との協力の可能性などについてご説明いただきます。

参加をご希望の方は、別紙1のプログラムをご確認のうえ、**8月3日（月）までに**下記参加登録フォームよりお申し込みください。なお、本件についてNERO Groupとの個別商談をご希望の場合は、あわせてお申し込みいただけます。

皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

記

◆日 時： 令和8年8月4日（火）15:00-16:00 ※カザフスタン現地時間 11:00-12:00

◆主 催： （一社）ROTOBO

◆内 容： 別紙1参照 / ◆言 語：日露同時通訳 / ◆参加費：無料

◆会議システム：Zoom

※ ブラウザ上で参加できるため、ソフトのインストールは不要です。申し込み締め切り後、お申込みいただいた方に配信リンクをEメールにてお知らせします。

◆お申込み方法および締切：

8月3日（月）日本時間12:00までに、下記フォームよりお申し込みください。

※参加登録フォームリンク：<https://jp-kz.org/webinar20260804registration>

◆問合せ：（一社）ROTOBO ロシアNIS経済研究所（担当：中馬、大隅、斉藤いづみ）

TEL:03-3551-6218 E-mail: central-asia@rotobo.or.jp



二国間エネルギー・先端素材分野協力促進のためのカザフ企業連続プレゼンテーション

第4回「カザフスタンにおけるハイテク生産の現地化と 日本企業との協力の可能性」

2026年7月23日現在

時間	プログラム
15:00-15:05	■ モデレータ開会挨拶 中馬 瑞貴 (一社) ROTOBO ロシアNIS経済研究所 次長
15:05-15:25	■ 報告1 「NERO Groupの企業活動と有望な開発分野」 ヴィタリー・スカカロフ NERO Group LTD 第一副最高経営責任者
15:25-15:45	■ 報告2 「カザフスタン・パイプライン・システムズの事業運営とスマートエネルギー計測機器およびシステムの生産開発の展望」 セリクジャン・タスシチャノフ カザフスタン・パイプライン・システムディレクター
15:45-16:00	■ 質疑応答／閉会

■□■ 参考情報 ■□■

◆NERO Group株式会社 (<https://nerogroup.kz>)

2014年に設立されたハイテク企業グループで、熱・水道・ガス・電力などのデジタル計量機器、主にスマートメーター・システムなどのデバイス、産業自動化、デジタルソリューションの開発、現地化、生産、導入を専門としている。エレクトロニクス、ロボット工学、電気通信、ソフトウェア開発、R&Dといった分野のプロジェクトを実施している。カザフスタン国内で開発・認証されたハードウェアとソフトウェアを組み合わせたソリューションを設計し、「メイド・イン・カザフスタン」を提供する。

◆カザフスタン・パイプライン・システム株式会社 (<https://nerogroup.kz>)

NERO Groupのグループ会社の1つで熱・水道・ガス・電力などのデジタル計量機器の生産を行っている企業。

◆経済特区「アラタウ・イノベーション・テクノロジー・パーク」(<https://aitc.kz>)

2003年8月18日付大統領令に基づいて、「イノベーション・テクノロジー・パーク (PIT)」としてアルマトィ郊外のアラタウ地区にある163haの敷地に設置された経済特区。2025年時点で入居企業は203社となっており、ICT、R&D、製薬、新素材、電子・光学機器といった分野の企業が集積している。